

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

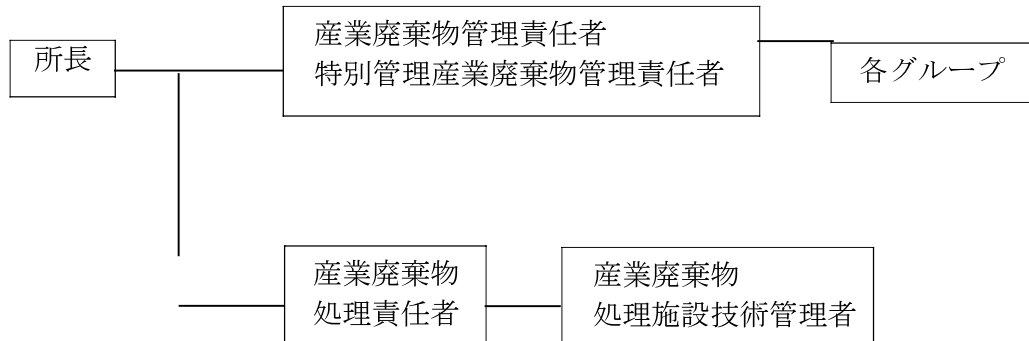
（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書	
平成 30 年 6 月 18 日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 愛知県知多市北浜町 25 番地	
氏 名 J X T G エネルギー株式会社	
知多製造所 安藤 博史	
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0562-32-3212	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条の 2 第 10 項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名 称	J X T G エネルギー株式会社 知多製造所
事業場の所在 地	愛知県知多市北浜町 2 5 番地
計画期 間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種 類	コード 1 7 石油製品・石炭製品製造業
②事業の規 模	製品出荷額 8 4 , 7 4 6 百万円（平成 29 年度実績）
③従業員 数	1 6 7 人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	引火性廃油 → 焼却後、再資源化 汚泥（有害） → ばい焼後、再資源化 廃酸（有害） → 焼却後、再生利用 廃 P C B （絶縁油等） → 焼却により減量 P C B 汚染物 → 焼却後、再資源化、金属くずは売却 廃水銀 → ばい焼後、再資源化

（日本工業規格 A 列 4 番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物に関する法定管理組織

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

1 現状	【前年度（平成 29 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	—
	排出 量	〃	—
	（これまでに実施した取組） ・ 有用な金属等を含む廃触媒、燃料油処理できるタンクスラッジ（廃油）について、有価物としての再利用を継続的に実施し排出量の削減に努めている。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	—
	排出 量	〃	—
	（今後実施する予定の取組） ・ 引き続き、有価物としての再利用を推進し、廃棄物の排出抑制に努める。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 法に基づき分別している。 ・ 種類毎に混在しないよう注意し、保管している。
-----	--

		自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	—	—
		自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	—	—
		(これまでに実施した取組) 特になし		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
1 現状	【前年度（平成 29 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処 分を行 つ た 特別管理産業廃棄物の量	—	—
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処 分を行 う 特別管理産業廃棄物の量	—	—
	（これまでに実施した取組） 特になし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
1 現状	【前年度（平成 29 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	—
	全処理委託 量	〃	—
	優良認定処理業者へ の 処理委託 量	〃	—

			再生利用業者への 処理委託 量	〃	—
			認定熱回収業者への 処理委託 量	〃	—
			認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託 量	〃	—
		(これまでに実施した取組) ・最終処分率低減の為、再資源化を実施している処理業者との契約を優先している。			

(第5面)

	②計画	【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	—
		全処理委託 量	〃	—
		優良認定処理業者への 処理委託 量	〃	—
		再生利用業者への 処理委託 量	〃	—
		認定熱回収業者への 処理委託 量	〃	—
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託 量	〃	—
		(今後実施する予定の取組) ・再資源化を実施している処分業者との契約を継続する。 ・認定熱回収業者・優良認定処理業者を選定する。 ・法令の遵守および廃棄物管理の強化として、管理業務の一部を専門業者へ外注化し運用する。		
	※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が 50 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④ 欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 14 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

単位:トン

項 目			産業廃棄物の種類							
			引火性廃油 (タンクスラッジ等)	廃PCB等 (絶縁油等)	特定有害汚泥 (水銀含有汚泥等)	PCB汚染物 (金属くず等)	特定有害廃酸 (試験廃液等)	特定有害廃油 (四塩化炭素等)	廃水銀等 (試験廃液等)	合計
産業廃棄物の排出抑制に関する事項	排出量	①現状(前年度)	63.3	6.8	2.0	0.7	0.1	0.0	0.0	72.9
		②計画(目標)	60.0	5.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	68.0
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	①現状(前年度)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	①現状(前年度)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	①現状(前年度)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
自ら行う産業廃棄物の埋立・海洋処分に に関する事項	処分量	①現状	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	①現状(前年度)	63.3	6.8	2.0	0.7	0.1	0.0	0.0	72.9
		②計画(目標)	60.0	5.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	68.0
	優良認定業者への 処理委託量	①現状(前年度)	0.0	0.0	2.0	0.0	0.1	0.0	0.0	2.1
		②計画(目標)	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	再生利用業者への 処理委託量	①現状(前年度)	63.3	0.0	2.0	0.6	0.1	0.0	0.0	66.0
		②計画(目標)	60.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	63.0
	認定熱回収業者への 処理委託量	①現状(前年度)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
	認定以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	①現状(前年度)	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		②計画(目標)	—	—	—	—	—	—	—	0.0